

薬物による 被害が心配なら？



依存症は慢性的な脳の病気です。



- ✓ 依存症は脳機能の異常による**慢性疾患**です。治療に多大な苦痛が伴い、生涯にわたる努力が必要です。
- ✓ 誰もが依存症になる**可能性**があります。依存症は自分の努力だけでは克服できません。
- ✓ **早期の発見と治療**が何より**重要**です。

※出典:大田市東区中毒管理統合支援センター ホームページ

薬物依存症は個人の 問題ではありません。



- ✓ 薬物依存症は**当事者だけの問題**ではありません。
- ✓ 本人はもちろん、家族、友人、職場など、周りの人々に深刻な被害を与えます。
- ✓ 子どもや他の家族がいつもと違って**理解できない行動**をしたり感情の起伏が激しくなったりして、薬物使用が疑われる場合は、一刻も早く適切なカウンセリングや教育、治療を受けられるようにする必要があります。

薬物犯罪が疑われる場合は、 必ず通報しなければなりません。



薬物犯罪が疑われる場合、
警察庁**112**か検察庁**1301**、
または関税庁**125**に通報しな
ければなりません。

- ✓ 家族や知人が関係している場合、処罰を恐れて通報せずに隠すと、より大きな問題が発生する可能性があります。
- ✓ 本人の意思とは関係なく、知らずに薬物を使用したことが明らかかな場合は罰せられません。

薬物問題！予防、早期発見、 対処によって解決できます。

- ✓ 薬物のない明るく健康な社会、私たち皆の努力で実現できます。
- ✓ 子どもが薬物にさらされたり、犯罪の被害に遭ったりしないよう、家庭でも関心を持って注意深く見守ってください。

相談・教育機関



✓ 韓国麻薬退治本部

:1899-0893

- 全国13地域の市・道支部で訪問や手紙、Eメール、電話による相談に対応しています。
- 医療機関との連携

子ども向けの薬物乱用防止教育資料



✓ 学生健康情報センター

: <https://schoolhealth.kr>

入院・外来治療および相談機関



✓ 地域社会内の治療・保護機関

✓ 中毒管理統合支援センター

薬物犯罪の通報

✓ 警察: 112

✓ 検察: 1301

✓ 関税庁:125

※相談・教育・治療機関での相談において、個人情報 は 厳重に保護されます。

※本人だけでなく、家族や知人など、身近な方からの相談も受け付けています。